



# JYONAN通信

第52号

平成30年7月号



株式会社 城南組 TEL:075-841-1403 FAX:075-812-0457

この『JYONAN通信』は皆さまと弊社とのご縁を大切にしていきたい

今後もしなにかお付き合いが続けていただけたらと思ひ作らせていただきました

お時間があるときにでもお読みいただければ光栄です

かゆいところに手が届く建築屋でありたい…(株)城南組の代表取締役 寄本 猛です



## 学校のブロック塀

6月18日に大阪北部を震源とする地震で学校のブロック塀の倒壊により小学生の女児が死亡するという痛ましい事故が起こりました。地震により亡くなられた方のご冥福をお祈りいたします。

建築基準法違反・違法建築・法令違反という新聞記事を毎日目にしますが、地域の避難場所にもなる公共の建物による事故なので残念でなりません。弊社も公共建築や民間建築でも多くのブロック塀を建造してきました。違法な工事は記憶にありませんが、古い建物や塀は心配ですね。第三者に被害を出せば持ち主の責任ともなりますので、皆さんのお住まいや塀・管理建物の屋根や外壁など今一度弊社など専門業者に点検していただく事をお勧めします。



学校のブロック塀の事で思い出すことがあります。約40年ほど前に京都市内の小学校の増築工事を請負い先輩と当時助手の私が現場管理に携わっていました。その時の校長先生と教頭先生が非常に気さくな方で、打ち合わせ以外にも授業中にも関わらず校内放送で『城南組の寄本さん職員室まで』と呼び出され、何か怒られるのかな？と思っていたら『コーヒー飲まへんか？』とコーヒーを飲みながら雑談した事や給食で余ったパンを袋いっぱい事務所に持ってきていただき、『現場の皆で食べて！』と時々いただいたりして、非常に現場に協力的に応援していただきました。それと1回だけですが放課後体育館でバレーボールの試合をしました。教職員チーム対城南組現場チーム、勝ったか負けたか忘れましたが先生方とも仲良くさせていただき忘れられない学校の現場でしたね。今じゃ考えられない良い時代だったのでしょか？あの時の校長・教頭先生がすごかったの



かな？ある打ち合わせの後の余談で、当時の弊社工事部長のT部長が『京都市の学校はなんでブロック塀で困るのか！地元の小学校に通う児童は地域の宝☆☆☆！見えない塀で困わず地域の人たちも児童を見守りグラウンドで運動しているところも見てあげる事の方が大切なのでは？また塀があるから死角ができ良くないこともある。グラウンド側の塀や校門前の塀も撤去して見通せるフェンスや植栽を植え、地域の人たちにも見ていただき癒しの場となるべきとちがいますか？』と提案されてました。私もそうでしたが部長も田舎育ちで小学校のグラウンドは開放的で日曜日でも自由に入れ皆で遊んでいましたね。解放し過ぎて何かあった時の京都市に責任問題や管理上大きな安全リスクもあり難しかったり、グラウンドの砂ホコリの問題もありますが、



→→ 裏へ続く →→

その話を聞いていただいた校長・教頭先生は『いいことを聞かせてくれた』早速教育委員会に掛けあうと言われ、校門前の植栽・花壇の計画を提案してほしいと依頼され、その後実際にブロック塀がフェンスになり花壇が作られたと記憶しています。🌸🌸🌸  
 今では市内の学校のブロック塀が撤去され、グラウンドなどが見通せる学校が多くなっていますね。地震による倒壊防止の撤去とは意味が違いますが、地域と密接な学校は自分たちの子供が卒業したら関係ないと思わず、子どもたちは将来の**地域の宝☆☆**！地域の人たちも見守り育てあげる影響力はあると思います。



## 高校時代4(部活その2)

第50号で、高校でもバスケットボール部に入部し体調不良の話からの続きですが、その後体力も徐々につき高校3年間で3cmしか身長は伸びませんでした、体重は10kg増えました(それでも細かったΣ(°Д°))  
 プレーも上手い人と練習していると追いついて行き、部活中心の学校生活になりつつバイトもしてられなくなりましたね。

3年生の先輩たちの最後の夏も終わり、2年以下の新チームでの練習が始まる8月に監督から思いもなかったキャプテンの指名を受け、秋季県大会で1回戦のM高にさえ勝てばベスト8は読めるM高との1回戦、前半何とかリードで終え、ハーフタイムに監督が選手皆を体育館の外に連れ出し激を飛ばされる。(°△°)ウッ!! 『先生が一番興奮している!』Σ(°◇°;)ゲッゲッ!

その後の後半戦 接戦は続くが、終盤に逆転され1回戦敗北。皆悔しい思いは一緒ですが、怒り狂ったのが監督(先生)。その後の練習はきつく、怒りっぽくなりました。生徒より早く体育館に来てすでに汗を流し、一生懸命に指導していただき、また選手皆を自宅に呼び食事もさせていただく事もあってありがたいと思っておりましたが、あの敗北以来歯車が



狂い始めました。練習試合では格下と思えば5人の内ミスした2人を下げ3人でプレーさせたり(相手に失礼やろ!)、反感をかうようなことばかり有り、レギュラーメンバーと監督とに亀裂が入り始め、間に入って説得した私も修復することが出来ずレギュラー3人が退部。私は辞めないと決めて



いましたが、戦力大幅ダウンどころか戦意喪失!でしたが、それほど気にしていないように見えたのが監督。『なぜ?』何年も指導しているこんなこともあるんでいちいち気にしてられないのでしょうか?でもそんな事態に1年の有力な後輩たちに『寄本先輩、辞めはる人はもうええじゃないですか、僕らで頑張りましょう!』と声をかけてくれたのはうれしかったですね。その後気持ちを切り替え、先輩・後輩の枠を払い有力な1年もレギュラーに入れ、決して以前以上に強くはなれませんでした、いい形で後輩たちにバトンタッチできいろいろありましたが、3年間続けられた事と競技以外に人間関係も少しは学ばせていただいたように思います。

次回以降に続く・・・

最後まで読んでいただきありがとうございます。不定期ではありますがこの『JYONAN通信』で弊社の取り組み・出来事・イベントなどのお知らせの発行が出来ればと思っております。

※この通信紙及びチラシの送付でご迷惑をおかけしていましたら恐れ入りますがご連絡いただければ送付を取りやめさせていただきます。

～安心・安全・健康で快適な住まいづくりのお手伝い～

〒604-8803 京都市中京区蛸薬師通大宮西入上ル因幡町97

おかげさまで創業104周年

株式会社 城南組

TEL:075-841-1403 FAX:075-812-0457

ホームページ: <http://www.jonangumi.co.jp> メールアドレス: [info@jonangumi.co.jp](mailto:info@jonangumi.co.jp)

facebookで日頃の出来事や現場の進行状況を掲載しています。

建築業許可 京都府知事(特-27)第1490号

